

2019.11.2-3  
MOTEGI

Round

08

final



## 予選17位からのオーバーテイクショー 激走によって3位表彰台を奪取!!



最終戦ツインリンクもてぎでもできにシリーズチャンピオンを懸けて乗り込んだものの、予選は17位。AUTOBACS SUPER GT 2019は11月2日(土)~3日(日)、シリーズ最終戦が行われました。ランキング2位とはいうものの、14.5ポイントときいう大きな差があり、最低でも2位以上。たとえ優勝しても#55ARTA NSX GT3が5位以上であればチャンピオンが決まってしまうという状況です。

幸運をも味方につけた起死回生のレースが求められる場面で、しかし予選は厳しい結果に終わりました。しかし土曜日の練習走行で確認されたフィーリングの良さで、レースをどこまで挽回することができるのか？ チームとドライバーはわずかな可能性にチャレンジします。

スタートドライバーは、ベテラン新田守男選手。かつて大量リードしながら最終戦で大逆転された経験もあり、今回は逆の立場でその再来を狙います。早めにドライバー交代を済ませて、セーフティカーなどでギャップを一気に詰めることを念頭に、チーム戦略が練られていました。







レースが始まると、主役は96号車でした。新田守男選手は可能な限りプッシュを続け、順位を上げていきます。17位からスタートし、10周目に12位、そして14周目には7位に。そして15周を終え義務付けられている最小周回数で阪口晴南選手へとドライバー交代。上位陣がほぼドライバー交代を終えた22周目には8位まで取り戻していました。

ファステストラップ獲得はならなかったものの、阪口晴南選手は全体の2番手タイムを出す速さを発揮し、ライバルたちをオーバーテイクしていきます。ランキング上位の56号車、4号車、そしてチャンピオン争いをしている55号車！ そして見事、3位表彰台をゲット。シリーズチャンピオンはこのレース4位となったARTA NSX GT3 55号車が獲得しました。

これでK-tunes Racing 96号車は、2勝を含めて、シーズン4度の表彰台に立つことができました。シリーズランキング2位というのは誇らしくも悔しい結果ですが、チームの進化を証明できたシーズンだったと言えることでしょう。



## 2019 AUTOBACS SUPER GT Round8 MOTEGI GT 250km RACE

ツインリンクもてぎ

2019年11月3日 天候：晴れ 路面：Dry

### final

Po	No	Machine	Driver	Laps	Best Lap	Total Time /Diff.(sec.)	Tire
1	11	GAINER TANAX GT-R NISSAN GT-R NISMO GT3 / VR38DETT	平中 克幸 安田 裕信	49	1'49.361 1'48.983	1:32'19.435	DL
2	65	REON PYRAMID AMG Mercedes AMG GT3 / M159	蒲生 尚弥 菅波 冬悟	49	1'50.037 1'49.132	4.677	BS
3	96	K-tunes RC F GT3 LEXUS RC F GT3 / 2UR-GSE	新田 守男 阪口 晴南	49	1'49.836 1'49.160	13.464	BS
4	55	ARTA NSX GT3 Honda NSX GT3 / JNC1	高木 真一 福住 仁嶺	49	1'49.252 1'50.290	18.356	BS
5	4	GOODSMILE HATSUNE MIKU AMG Mercedes AMG GT3 / M159	谷口 信輝 片岡 龍也	49	1'49.997 1'49.511	20.620	YH

## 監督・選手コメント



Team Director  
影山正彦

©GTA

予選17番手から表彰台を獲得することができて、嬉しいですね。素晴らしいレースだったと思います。チャンピオンは取れませんでした。シーズンの半分、4戦で表彰台に立てました。みなさんの応援に感謝します。



Driver  
阪口晴南

©GTA

新田選手が7位まで順位を上げてくれたことが、今日の表彰台につながったと思います。レースペースについては土曜日の段階で悪くないのは判っていたので、とにかくプッシュして前に出ることを考えていました。

